

2019-2020

マイクロソルダリング技術賞制度

表彰式

JWES

《優秀マイクロソルダリング品質判定技術賞》

2016年度より設置しました『優秀マイクロソルダリング品質判定技術賞』は、判定能力試験の受験者の中から、優秀な成績を収めたと認められた方々に対し表彰を行なっております。当該賞は資格取得だけでなく、受験者本人が意識して自己の技能を高めて頂けるよう設置、表彰しております。

【優秀マイクロソルダリング品質判定技術賞 受賞者】

2019年3月1日から2021年2月28日^{※1}の受験者（267名）の採点結果のうち、表彰基準点内の優秀な成績を収めた者を対象としております。

本年度は、表彰基準を満たした4名の方に、『優秀マイクロソルダリング品質判定技術賞』を授与致します。今回の受賞者は、下表の通りです。

(氏名順、敬称略)	
氏名	所属名
上園 紘生	大電株式会社
高橋 いづみ	セキアオイテクノ株式会社
戸部 しのぶ	セレスティカ・ジャパン株式会社
林 脩	不二電機工業株式会社

※1 原則的に該当年度分の表彰は翌年度に行っておりますが、2020年は新型コロナウイルス感染症を背景として表彰式を中止したため、2021年は2019年度分及び2020年度分を選考対象としています

【参考1】判定能力試験 概要

判定能力試験は、JIS Z 3851に基づき作成された、挿入実装、端子実装および表面実装の3種目のサンプルを10倍顕微鏡を使って目視検査し、不良名称と位置を検出する実技を伴う試験となります。

【参考2】判定能力試験 2019年3月1日から2021年2月28日（受験者数）

区分	対象者
受験者数（受験件数）	※2 267名
受賞者数（受賞件数）	4名

※2 各資格取得時および更新時に実施された判定能力試験の受験者総数

《マイクロソルダリング技術賞》

2006年度より設置しました『マイクロソルダリング技術賞』は、上級実技試験および実技試験の受験者の中から、優秀な試験材を作成したと認められた方々に対し、表彰を行なっております。今回は、2019年3月1日から2021年2月28日*までの受験者（1,117名）が対象となっており、資格取得だけでなく、受験者本人が意識して自己の技能を高めて頂けるよう設置、表彰しております。

※ 原則的に該当年度分の表彰は翌年度に行っておりますが、2020年は新型コロナウイルス感染症を背景として表彰式を中止したため、2021年は2019年度分及び2020年度分を選考対象としています

【優秀マイクロソルダリング技術賞 受賞者】

上級実技試験および実技試験の試験材のうち、減点5点以下で安定したソルダリング作業ができていたと認められた試験材について、ぬれ、溶ダ量、加熱状態、洗浄、成形の5項目について、明らかな良品且つ溶ダ量が均一であると認められた試験材 **1種目** を作成した受験者に、『優秀マイクロソルダリング技術賞』を授与致します。今回の受賞者は、下表の通りです。

(氏名順、敬称略)

氏名	所属名	表彰種目
阿部 宏一	東京航空計器株式会社	表面
石川 一樹	東芝電波プロダクツ株式会社	表面
岩崎 祥典	ナブテスコサービス株式会社	挿入
江頭 俊浩	東芝電波プロダクツ株式会社	表面
遠藤 裕輔	テクノ・モリオカ株式会社	端子
片倉 美香	テクノ・モリオカ株式会社	表面
佐々木 健太	日本電産モビリティ株式会社	表面
鈴木 英夫		端子
古川 英男	アズビルトレーディング株式会社	表面

【参考1】試験種目

試験種目は、挿入実装、端子実装、表面実装の3種目を用意しており、各社の状況に合わせた種目を選択し、受験頂いております。

【参考2】上級実技試験および実技試験

2019年3月1日～2021年2月28日の受験者数（受験件数）

区分	対象者	挿入実装	表面実装	端子実装
受験者数（受験件数）	1,117名	843件	758件	674件
受賞者数（受賞件数）	9名	1件	6件	2件

※ 2019年度及び2020年度分 『最優秀マイクロソルダリング技術賞（2種目以上表彰対象）』及び『マイクロソルダリング技術マイスター』の該当はございませんでした